

信頼とバイクに頼る医療保険

インターネット医療保険がバイクタクシー経由の口コミで広がるインドネシア



インドネシアで最も熱い
新興企業—物流がすべてのカギ

悪夢のような交通渋滞に悩まされるジャカルタ。たった2キロの道のりに40分の我慢を強いられるため、人々は仕方なくオジェック(バイクタクシー)を利用しています。オジェックは、ある意味世界最悪とも言える交通渋滞の隙間を大胆に進み、時間の制約がある乗客を目的地まで迅速に送り届けるのです。

問題は、このオジェックの運転手の多くがみすぼらしい見なりでボロボロのバイクに乗っており、往々にして保険やヘルメットといった危険から乗客を守る備えをしていないことです。さらに、運転手が恫喝まがいの値段交渉をしてくることも、多くの人がオジェックを敬遠する理由に加わります。

2015年にゴジェック(GO-JEK)という新興企業が突如参入したことにより、この業界は革命的に変わりました。スマートフォンを何回かタップするだけで、緑のユニフォームに身を包んだ若いドライバーがやってくるようになりました。運賃は事前に計算され、電子決済が可能。ヘルメットに加えて使い捨てマスクが提供されます。ドライバー

と乗客の両方に乗車中の事故に備えた保険がかけられています。

走行距離によっては、オジェックよりも運賃が高くつくこともあります。効率、気軽さ、安全性が人気を博して、ゴジェックはインドネシアで最も急成長している、認知度の高い新興企業となりました。同社は、観光地のバリ島など14都市で合計20万人の運転手と契約し、今では宅配便やレストランの出前、オンライン・チケットや食料雑貨の買物代行サービスも提供しています。自宅にマッサージ師や美容師、掃除スタッフなどを派遣してもらえるサービスもあります。

セールスポイントは「信頼」

同社CEO兼創業者のナディエム・マカリム氏は成功の鍵として、「ジャカルタの住民は1日に最大で4時間を移動に費やしています。ゴジェックは、交通渋滞は解消できませんが、それに代わる魅力的な解決策を提供しています。消費者はゴジェックが持つ効率性のおかげで、目的

地に早く到着したり、サービスを自宅に宅配してもらったりなど、時間を有効活用することが可能となっています」と説明しています。

ハーバード大学経営大学院を修了しているマカリムCEOは、最大のセールスポイントについて「信頼」だと言います。デジタルサービスによって、最も信頼の置けるドライバーと利用客を直接結びつけることができるようになり、ブランディングにより、同社が明確に認識されています。すべてのドライバーは緑色のジャケットとヘルメットを着用し、ゴジェックのプラットフォームに接続された頑丈なAndroid用ヘッドフォンを携帯しています。「現在、需給が同時に拡大しています。ゴジェックの輸送サービスを利用する人の多く(大多数)は女性です。信頼性の問題で以前はオジェックを利用しようと思ったことのない女性がゴジェックの利用者なのです」(マカリムCEO)。

タクシードライバー業界のプロフェッショナル化は、ドライバーの心もつかみ、多くの人が大量採用募集に応募しました。ドライバーにとっての魅力は時間の有効活用です。これまでは1日の労働時間12~14時間の75%を街角での客待ちに費やしていましたが、この配車サービスにより利用客の居場所を確認し、そこに直接迎えに行くことが可能となりました。労働時間は大幅に柔軟化され、より付加価値の高い宅配サービスのおかげで仕事も増えました。

2015年中頃から同社の契約ドライバーを務めるニザール・アミンさんは、「夜間はジャカルタ市内のホテルで夜勤をし、日中はゴジェックのドライバーをやっています。ゴジェックでの収入はホテル勤務の収入を超えています」と言います。

福利厚生付き

契約ドライバーにとってのもう一つの利点は福利厚生です。6月にドライバーとその家族を対象とした革新的な医療保険プログラムを立ち上げ、一律定額の医療保険に加入できるようになりました。アリアンツ・ライフ・インドネシアのヨアヒム・ヴェスリンク代表取締役によると、「この保険商品はゴジェック契約ドライバーのニーズに合わせて設計されており、入院と外来の両方に給付金が出る」と言います。

入院給付金では、室料、総合診療医による往診料、専門医の治療や手術代がカバーされます。

外来給付金には、診察や処方薬、診断検査、理学療法治療、基本的予防接種の費用が含まれます。

アリアンツ・ヘルス&コーポレート・ソリューションのインドネシア支社のトッド・スウィハート社長は、「当社は2015年よりゴジェックの従業員向け保険を提供していますが、同社は社会的意識が高く、設立後すぐに、ドライバーとご家族を対象とした費用効率の高い医療保険についての問い合わせを頂きました」と説明します。

スウィハート氏は、欧米では年金給付額が会社選びのポイントになるのに対し、インドネシアでは従業員は医療面での福利厚生に魅力を感じると言います。近隣のマレーシアやタイと比較して、同国の医療支出は低くなっています。

インドネシアは2015年に国レベルの新社会保険制度(BPJS)を導入するなど進歩は見られるものの、人口当たりの病床数は東南アジアで最も少ない水準にあります(人口1,000人当たり0.9床)。同制度では、2019年までにすべての国民が公的保健医療サービスにアクセスできるようになります。またインフルエンザから、歯科治療、心臓外科手術、透析治療、抗がん剤治療までを公的保険でカバーすることを目指しています。

この制度により総合的な保障が提供されるようになる一方で、依然として民間医療保険の方がよいとする人も少なくありません。アリアンツでは契約医師や病院のネットワークを構築することにより、保険料を引き下げ、加入者が迅速に診察を受けられるよう図っています。ゴジェックが開いたドライバーの口座から月額保険料が自動引き落としされ、ゴジェックのアプリによって自動的にバックエンド登録とIDカード生成が行われます。

インドネシアのような国では、将来保険がデジタル化されることは間違いありません。保険会社にとっての問いは、多額のマーケティング費を投じることなく、いかにして大衆に接するかという点です。スウィハート氏は、その答えはゴジェックとの提携にあると言います。「ゴジェックのドライバーが自信をもって購入したいと思う保険商品を提供できれば、当社もゴジェックの信頼とデジタル・エコシステムの一角を占めるようになります。そうすれば当社の名前がロコミで広がり、最終的にはインドネシアで拡大を続ける巨大な中間層に働きかけることができるでしょう」(スウィハート氏)。

青信号、進め！—様々な業種に
多角化しつつあるゴジェック



【ご留意事項】

- 本資料は、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン(以下、当社)のグループ会社であるAllianz SEが作成したProject Mを当社が翻訳したものです。本資料の取り扱いには御社内限りでお願いいたします。
- 本資料は、金融について情報を提供するものであり、当社の戦略等の勧誘を行うものではありません
- 本資料の内容には正確を期していますが、必ずしもその完全性をAllianz SE及び当社が保証するものではありません
- 本資料には将来の市場の見通し等に関する記述が含まれている場合がありますが、それらは資料作成時における当社またはAllianz SEの見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません
- 本資料に記載されている内容は既に変更されている場合があります、また、予告なく変更される場合があります
- 最終的な投資の意思決定は、商品説明資料等をよくお読みの上、お客様ご自身の判断と責任において行ってください
- 本資料には、当社がAllianz SEから対外秘扱いで入手した情報が含まれていますので、Allianz SEまたは当社の事前の承諾なく第三者に開示すること、当該資料の一部または全部の使用、複製、転用、配布等をご遠慮ください

アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第424号
一般社団法人日本投資顧問業協会 加入
一般社団法人投資信託協会 加入